

## 各関係機関の取組

令和 4 年 1 月末現在

益田地域保健医療対策会議

## ① 医療連携体制

団体名	令和3年度の取組状況
益田市医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師会員と連携し、医師会資源を有効に活用した医療・介護の支援体制の構築に努めた。</li> <li>・行政等との連携を密にし、取り巻く状況やニーズの変化に適切に対応を行う。</li> <li>・地域内完結の向上を目指しかかりつけ医と連携強化を図った。（在宅医療後方支援病院の円滑運用）</li> <li>・新型コロナウイルス感染症患者の自宅療養支援を益田保健所、益田赤十字病院と連携し行った。</li> </ul>
鹿足郡医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・益田圏域病院長等連絡会議等出席・参加（Web）医療機関間の連携・役割分担へ理解を深め、会員への周知を図る。</li> </ul>
益田鹿足歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まめネットの加入推進、MCS（Medical Care Station）の利用を推進している。</li> </ul>
益田赤十字病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松ヶ丘病院との医療機能連携協定を締結</li> <li>・新型コロナウイルス感染症自宅療養について医師会と連携</li> <li>・オンラインで、医師会病院、津和野共存病院と入退院連携のため実務担当者会議を開催した。</li> </ul>
松ヶ丘病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係医療機関との連携を図り、各病院への往診などを進めた。</li> </ul>
益田市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療連携実務者会議へ出席し医療関係者と情報交換を行った。</li> </ul>
津和野町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・津和野町コミュニティドクター等による、まめネット登録への呼びかけを実施。</li> </ul>
吉賀町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吉賀町医療と介護のあり方の検討が継続して行われている。</li> </ul>
益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・益田圏域保健医療対策会議及び同医療・介護連携部会（R3.12.6）において、圏域地域医療構想の進捗について検討を進めている。</li> <li>・益田市医師会が助成を受けている「地域医療介護総合確保基金」の「しまね型医療提供体制構築事業（圏域課題解決推進事業）」「医療連携推進コーディネーター配置事業」実施について、益田市医師会、益田市、保健所が協議しながら進めている。</li> <li>・益田市医師会が実施している基金事業「圏域課題解決推進事業」の中の管内医療連携実務者会議では、圏域の入退院連携の課題について情報交換がされている。R2年度より、まめネッ</li> </ul>

	<p>ト web 会議システムを利用し開催しており、R3 年度は 3 回開催する。コロナ禍に対応した入退院連携や、療養病棟利用患者の圏域外への流出への対応 (Emitas-G による現状把握)、まめネットの活用状況等について取り上げ、進捗確認や対応策の検討を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・益田圏域におけるまめネット加入状況 (R3 年 12 月末現在) は以下のとおり： <ul style="list-style-type: none"> <li>加入施設：26 施設 (病院 5, 診療所 9, 歯科診療所 1, 薬局 4, 訪問看護 3, 介護施設 3, 検査機関他 1)</li> <li>加入者：R3. 12 月現在 4, 119 人 (加入者は圏域人口の 7.17%) 全県の人口の 9.84%</li> </ul> </li> <li>・吉賀町では、六日市病院と訪問看護ステーションがまめネット活用に取り組みつつある。</li> </ul>
団体名	今後の計画等
鹿足郡医師会 益田鹿足歯科 医師会 松ヶ丘病院 益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き医療機関間の連携強化に向けて取り組む。</li> <li>・まめネットの加入推進、MCS (Medical Care Station) の利用の推進を継続する。</li> <li>・津和野共存病院内に、精神科・心療内科が開設されるため、そこに医師、精神保健福祉士を派遣する。</li> <li>・療養病棟利用患者の圏域外への流出について、引き続き実務者会議などの場において、対応策を検討していく。</li> <li>・まめネットについて、津和野町や津和野共存病院と益田赤十字病院の間で活用事例が積み上げられてきた。また、R3 年度中に吉賀町における在宅療養支援のためのツールとして、まめネットを活用する準備が整った。今後は、圏域内全体へまめネットの普及を広めるため、医療機関へ活用事例等の情報提供の機会が継続していく必要がある。</li> </ul>

## ② 医療に関する情報提供の推進

団体名	令和3年度の実施状況
益田市医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リニューアルしたホームページを活用し正確で有益な情報の掲載を行った。</li> </ul>
鹿足郡医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染症のまん延により、予防対策について住民のニーズ（外国人を含め）が高まり、正しい対応について啓発に努めた。</li> </ul>
益田鹿足歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 島根県医療機能システムへの情報更新。</li> </ul>
益田赤十字病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームページ上への病院指標の公開</li> <li>・ 診療録開示、まめネット参加者増加への取組</li> </ul>
津和野町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住民組織「津和野町の医療を守り支援する会」に対し、津和野町の医療状況等の情報提供を定期的に行っている。</li> </ul>
益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「益田市の医療を守る市民の会」「津和野町の医療を支援する会」や「がんサロン」等に求めに応じ支援をしている。</li> <li>・ 島根県医療機能情報システムの更新を随時行い、住民からの問い合わせに活用するとともに、圏域の在宅医療・緩和ケア資源情報の整理にも活用している。</li> <li>・ 情報についての質問や相談について、保健所に設置されている医療安全相談窓口で対応している。</li> </ul>
団体名	今後の計画等
鹿足郡医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住民及び患者に対し、最新情報を組織として共有し提供する。</li> </ul>
益田鹿足歯科医師会 益田の医療を守る市民の会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 島根県医療機能システムへの情報更新の継続。</li> <li>・ 住んでいる所によって医療格差が生じないような体制と連携への取り組み。</li> <li>・ 住民や患者の皆さんが医療現場の実態を理解し、納得できるように情報提供をする。</li> <li>・ 医療関係者と住民との相互理解を進め、安全安心なまちづくりを目指す。</li> </ul>
益田保健所	<p>⇒パンフレット、会報の作成、研修会等の開催等に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後も「益田市の医療を守る市民の会」「津和野町の医療を支援する会」や「がんサロン」等の学習会等に支援をしていく。</li> </ul>

### ③がん

団体名	令和3年度の取組状況
益田鹿足歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん治療の支持療法としての口腔機能管理の普及啓発。</li> <li>・島根県がん教育外部講師養成研修事業に参加予定であったが中止となった。</li> </ul>
益田赤十字病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・MSWが「がん相談実務担当者会」に参画</li> <li>・がん診療連携推進病院、がん診療連携拠点病院に準じる病院として手術、薬物治療を行う。</li> </ul>
益田市連合婦人会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健診受診。</li> <li>・子宮頸がん・乳がんの等の話を保健師から講演をしてもらった。</li> </ul>
益鹿食生活改善推進連絡会	<p>《益田市》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣病予防、重症化予防のためパンフレット作製、配布、展示をするなど普及啓発を行なった。</li> <li>・減塩のチラシを作成、また既存の脳卒中など生活習慣病予防のチラシを地区の文化祭など催しの際に配布、塩分摂取量の展示</li> </ul>
益田市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近所の方の自宅へ訪問し、家庭の味噌汁の塩分測定実施</li> <li>・がんミニドック日や休日に検診日を設け受診しやすい体制を整えた。</li> <li>・地区健康づくりの会活動や公民館事業に併せて、チラシ配布等がん検診受診勧奨を行った。</li> <li>・子宮頸がん検診受診率向上事業として、45歳5年未受診者の受診勧奨及び実態調査、46～52歳5年未受診者の受診勧奨を行った。</li> </ul>
津和野町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対策型5がん検診の実施及び受診者に啓発グッズの配布。精密検査未受診者勧奨。広報等でがん対策に関する記事掲載（がん征圧月間/がん検診受診率50%達成にむけた集中キャンペーン/小児がん患者交通費助成事業等）</li> </ul>
吉賀町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん検診（胃・大腸・肺・前立腺・子宮・乳）の実施（大腸がん検診が前年度より受診者数が大きく減少）</li> <li>・当事者会（ゆめサロン）毎月1回開催～コロナで1回のみ開催</li> </ul>
益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校がん教育開催</li> <li>・がん征圧月間（9月）では幼稚園・保育所の年長児の保</li> </ul>

	<p>護者、がん検診受診率 50%達成に向けた集中キャンペーン月間（10 月）では食品衛生協会主催の講習会参加者にリーフレットや啓発グッズを配布。その他、益田圏域地域・職域連携推進連絡会構成団体や「しまね☆まめなカンパニー」へも啓発を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がん予防として重要なたばこ対策、栄養、運動等生活習慣の改善については、益田圏域健康長寿しまね推進事業で啓発を行った。</li> <li>・益田市をモデルとした子宮頸がん検診受診率向上事業の検討会へ県庁とともに参加し、データの分析や情報提供を行い、今後の方向性について検討を行った。</li> <li>・益田圏域では女性の 75 歳未満子宮頸がん年齢調整死亡率（人口 10 万対）（平成 29 年（2017 年）中心 5 年平均は全国（4.9）・島根県（4.1）と比べ 6.1 と高い。また、子宮頸がん検診の精密検査受診率は 48.7%（平成 30 年度地域保健事業報告）と全国（75.0%）・島根県（80.9%）と比べ低い状況であった。</li> <li>・がん予防対策市町担当者会議を開催し、データの情報提供や市町の取組について意見交換を行った。</li> <li>・がん予防として重要な受動喫煙対策については、児童・生徒向けパンフレットを管内養護部会にて紹介した。</li> <li>・益田赤十字病院の緩和ケアアドバイザー連絡会に Web 会議で参加し、地域の取組みに関し情報発信を行った。</li> <li>・緩和ケア事例検討会を R4.2.28 に開催し、医療機関と地域の支援者の連携した支援につながった。</li> <li>・「在宅医療・緩和ケア資源情報」を作成・随時更新し、情報提供を実施。</li> <li>・がんサロンの運営について、益田赤十字病院及び関係市町との連携・支援をしており、R3 年度は「ほっとサロン益田 15 周年記念イベント」への後援を行った。</li> </ul>
<p><b>団体名</b></p>	<p><b>今後の計画等</b></p>
<p>益田鹿足歯科医師会 益鹿食生活改善推進連絡会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔機能管理の普及啓発と拡充。</li> <li>・島根県がん教育外部講師養成研修事業に参加 《益田市》</li> <li>・新型コロナウイルス感染対策を講じ引き続き、行政、関係機関・団体と連携し地区活動を主軸としながら活動を充</li> </ul>

<p>益田市連合婦人会 益田市 吉賀町 益田保健所</p>	<p>実させる。特に、女性特有のがん検診においては、市と協力し受診率向上へ向け支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食改員自身が学習し、市民へ伝達する。</li> <li>・検診受診の継続。講演はコロナのため中止している。</li> </ul> <p>・新型コロナウイルス感染対策を講じ、安心して受診できる体制整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・効果的な受診勧奨を検討し、実施する。</li> <li>・大腸がんを中心とした検診・精密検査の受診率向上に向けた取り組み強化</li> </ul> <p>・健康長寿しまね推進事業や地域・職域連携推進連絡会、がん予防検討会、各種事業等を通じて、働き世代に向けたがん予防の啓発の推進。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データからみる現状と課題を共有するとともに、互いの取組について情報交換し、今後の事業の方向性について検討する。</li> <li>・市町における検診受診勧奨や精度管理等の体制整備への支援</li> <li>・益田赤十字病院の緩和ケアアドバイザー連絡会への参画を通し、医療機関と地域での取組みの共有を継続、連携強化をはかる。</li> <li>・医療介護にかかる支援者が、本人や家族の意思決定を切れ目なく情報共有して支援できる取組みが必要。</li> </ul>
---	--

#### ④ 脳卒中

団体名	令和3年度の実施状況
鹿足郡医師会 益田鹿足歯科医師会 益田赤十字病院 益田市連合婦人会 益鹿食生活改善推進連絡会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講演会への参加</li> <li>・ 脳卒中後の誤嚥性肺炎予防の口腔管理の普及啓発と多職種連携が求められているが今年度の取組はなし。</li> <li>・ 脳神経内科学会 一次脳卒中センター 指定</li> <li>・ 脳卒中地域連携パスを医師会病院との間で実施中</li> <li>・ 血圧測定実施。</li> <li>・ 塩分の取り過ぎに注意等気をつけている。高齢者サロンでも取り組んでいる。</li> </ul> <p>《益田市》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活習慣病予防、重症化予防のためパンフレット作製、配布、展示をするなど普及啓発を行なった。</li> <li>・ 減塩のチラシを作成、また既存の脳卒中など生活習慣病予防のチラシを地区の文化祭など催しの際に配布、塩分摂取量の展示</li> <li>・ 近所の方の自宅へ訪問し、家庭の味噌汁の塩分測定実施</li> </ul> <p>《吉賀町》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ みそ汁の塩分測定の実施</li> </ul> <p>子育て中の母親に健康づくりの話をし、特に減塩と野菜の摂取について話をした。ベジタブル蒸しパンなど手作りのおやつを試食。</p> <p>事業所の健康教室に出向き、減塩と野菜摂取についてPR。しょうゆスプレーの紹介を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ デイサービスの職員に減塩と野菜摂取についてPR。</li> </ul> <p>高齢者の生涯学習教室において脳卒中予防について話し、野菜の摂取について説明した。</p> <p>《津和野町》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食生活改善のため、講習会・研修会の開催、健康増進のための実践活動の推進、地域での料理教室などを行っている。</li> <li>・ 大人の料理教室～各地区年3回以上</li> <li>・ 子どもの料理教室～各地区年1回以上</li> <li>・ 地区住民との学習会（交流会）各地区1回以上</li> </ul>



益田市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭訪問によるみそ汁塩分調査</li> <li>・介護予防教室</li> <li>・健診結果と脳ドック結果から脳卒中発症リスク保有者を対象として脳卒中予防講座を開催した。</li> <li>・益田市スマートヘルス推進事業（IoTを活用した血压管理・家庭血压測定の普及啓発）について事業内容を周知し、新規参加者・事業者の募集を行った。</li> <li>・脳卒中発症者への訪問指導を実施した。</li> <li>・脳卒中予防の共通教材を作成し各地区で健康教室を実施した。</li> </ul>
津和野町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脳卒中発症状況調査に基づく訪問。地区健康を守る会等と連携し、地区健康教室の開催。</li> </ul>
吉賀町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食生活改善推進員と連携し、働く人のための健康づくり応援事業を実施。（延べ330人に啓発）</li> <li>・脳卒中予防教室：高齢者1回、事業所1回</li> </ul>
益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脳血管疾患の年齢調整死亡率（人口10万対）（各年中心5年平均）は、男性で46.7（平成24年（2012年））→41.4（平成29年（2017年））と減少しているが、全国・県とよりも上回っている。女性も26.5（平成24年（2012年））→20.6（平成29年（2017年））と全国（19.4）・県（19.3）より高い。</li> <li>・脳卒中発症予防のための生活習慣の改善について、益田圏域健康長寿しまね推進会議やしまね健康寿命延伸プロジェクト事業を中心に啓発を行った。</li> <li>・「脳卒中等情報システム事業」では同意の得られた方に対し市町から退院後の訪問面接、保健指導が行われている。</li> <li>・2年に1回の「脳卒中発症者状況調査」の協力依頼を医療機関に出向き実施するとともに、前回の全県の調査結果を情報提供した。</li> <li>・しまね高血圧キャンペーンに併せ、庁舎内での放送や啓発のぼり・血压手帳等を配置したり、関係機関にリーフレットを配布する等家庭血压の測定の周知を行った。</li> <li>・益田赤十字病院・益田地域医療センター医師会病院・浜田医療センター・済生会合津総合病院と市町・保健所による「脳卒中地域連携クリティカルパス合同委員会」</li> </ul>

	<p>は新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点からオンライン開催となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・急性期から回復期、維持期と切れ目ないリハビリテーションの提供・医療介護サービスが相互に連携多支援を推進するため、「益田圏域生活療養ノート」を年間約200件発行されている。</li> </ul>
団体名	今後の計画等
<p>益田鹿足歯科医師会 益田市連合婦人会 益鹿食生活改善推進連絡会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔管理の多職種連携の推進。</li> <li>・血圧測定の継続。塩分控えめの啓発。 《益田市》</li> <li>・新型コロナウイルス感染対策を講じ引き続き、行政、関係機関・団体と連携し地区活動を主軸としながら活動を充実させる。特に、女性特有のがん検診においては、市と協力し受診率向上へ向け支援する。</li> <li>・食改員自身が学習し、市民へ伝達する。 《津和野町》</li> </ul>
益田市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染対策をとりながら、継続。</li> <li>・対象者の見直しや講座内容を検討し、脳卒中予防講座を継続する。</li> <li>・益田市スマートヘルス推進事業の周知啓発を継続し、新規参加者を増やす。</li> </ul>
吉賀町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発症予防に向けた取り組み</li> <li>・高血圧管理の徹底</li> <li>・健診受診勧奨</li> <li>・発症連絡票による訪問</li> <li>・リハ職との連携</li> </ul>
益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍ではあるが、県民に必要な情報が届くよう各種事業や手段の工夫を行うことで、継続して脳卒中の発症や再発予防を周知する。</li> <li>・コロナ禍の影響により実施できなかった市町や関係機関へ調査等の還元・評価を行い、発症及び再発予防に向けた取組を検討する。</li> <li>・引き続き、切れ目のないリハビリテーション提供のため「益田圏域生活療養ノート」の活用状況について情報把握し、円滑な運用に関係機関と協力して努める。</li> </ul>

## ⑤ 心筋梗塞等の血管疾患

団体名	令和3年度の実施状況
鹿足郡医師会 益田鹿足歯科医師会 益田赤十字病院 益田消防 益鹿食生活改善推進連絡会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講演会の開催</li> <li>・ 心血管疾患のリスクを高めるといわれている歯周病について、予防と重症化予防のための歯周疾患検診の受診率向上に向けてのチラシ作成</li> <li>・ カテーテル治療、検査大動脈バルーンパンピングを実施。心不全外来で心不全の予防、悪化の軽減に務める。</li> </ul> <p>2. 病院前救護体制の確立</p> <p>①新型コロナウイルス感染拡大により心肺蘇生法及びAED使用方法等の救命講習の実施件数は例年より減少し、40件であった。</p> <p>②救命救急士養成所へ1名を派遣し、有資格の新規職員2名を採用した。また、気管挿管実習に1名、薬剤投与実習に2名を派遣したが、例年実施している救命救急士等の病院実習は新型コロナウイルス感染拡大により実施していない。</p> <p>《益田市》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活習慣病予防、重症化予防のためパンフレット作製、配布、展示をするなど普及啓発を行なった。</li> <li>・ 減塩のチラシを作成、また既存の脳卒中など生活習慣病予防のチラシを地区の文化祭など催しの際に配布、塩分摂取量の展示</li> <li>・ 近所の方の自宅へ訪問し、家庭の味噌汁の塩分測定実施</li> </ul> <p>《津和野町》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食生活改善のため、講習会・研修会の開催、健康増進のための実践活動の推進、地域での料理教室などを行っている。</li> <li>・ 大人の料理教室～各地区年3回以上</li> <li>・ 子どもの料理教室～各地区年1回以上</li> <li>・ 地区住民との学習会（交流会）各地区1回以上</li> <li>・ 家庭訪問によるみそ汁塩分調査</li> <li>・ 介護予防教室</li> </ul> <p>《吉賀町》</p>

<p>益田市</p> <p>益田保健所</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みそ汁の塩分測定の実施</li> <li>・心血管疾患に特化した事業は実施していない。</li> <li>・発症リスクである、メタボや高血圧予防についての健康教室を実施した。</li> <li>・心疾患年齢調整死亡率（人口10万対）は男性は平成29（2017）年59.6であり、全国（63.7）・県（53.8）であった。女性は28.4と県と同じであり、全国は32.7であった。</li> <li>・心疾患予防のための生活習慣の改善について、益田圏域健康長寿しまね推進会議を中心に啓発している。</li> </ul>
<p><b>団体名</b></p>	<p><b>今後の計画等</b></p>
<p>益田鹿足歯科医師会</p> <p>益田消防</p> <p>益鹿食生活改善推進連絡会</p> <p>益田市 津和野町</p> <p>益田保健所</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・益田市との協力で市内小中学校すべての保護者に向けた歯周疾患検診勧奨のチラシの配布を継続。</li> <li>2. 病院前救護体制の確立 <ul style="list-style-type: none"> <li>①バイスタンダーの応急手当実施率の向上を目的に新型コロナウイルス感染状況を注視しながら実施予定。</li> <li>②新規救急救命士の養成及び各実習について引き続き計画的に実施する。</li> </ul> </li> <li>《益田市》 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染対策を講じ引き続き、行政、関係機関・団体と連携し地区活動を主軸としながら活動を充実させる。特に、女性特有のがん検診においては、市と協力し受診率向上へ向け支援する。</li> <li>・食改員自身が学習し、市民へ伝達する。</li> </ul> </li> <li>《津和野町》 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染対策をとりながら、継続。</li> <li>・心血管疾患予防について事業検討を進めていく。</li> <li>・特定健康診査の受診率向上及び特定保健指導の実施率向上に向けた取組み（キャンサースクン及びぼたんの会への委託）。「しまね健康長寿延伸プロジェクト事業」におけるモデル地区での事業展開。</li> </ul> </li> <li>・引き続き、健康長寿しまね推進会議を中心に啓発する。</li> </ul>

## ⑥ 糖尿病

団体名	令和3年度の取組状況
益田市医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・益田地域糖尿病支援ネットワーク会議において研修会等の案内を行った</li> </ul>
鹿足郡医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・腎疾患対策の講演会の開催</li> </ul>
益田鹿足歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病の医科歯科薬科連携のチラシの印刷・配布。</li> </ul>
益田赤十字病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病の治療、透析、眼科等合併症の治療を実施。</li> </ul>
益鹿食生活改善推進連絡会	<p>《益田市》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣病予防、重症化予防のためパンフレット作製、配布、展示をするなど普及啓発を行なった。</li> </ul> <p>《津和野町》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食生活改善のため、講習会・研修会の開催、健康増進のための実践活動の推進、地域での料理教室などを行っている。</li> <li>・大人の料理教室～各地区年3回以上</li> <li>・子どもの料理教室～各地区年1回以上</li> <li>・地区住民との学習会（交流会）各地区1回以上</li> <li>・介護予防教室</li> </ul>
益田市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健診結果から糖尿病発症リスク保有者を対象として糖尿病予防講座を開催した。</li> <li>・健診結果から医療機関受診必要者へ電話相談による受診勧奨を行なった。</li> <li>・糖尿病予防の共通教材を作成し各地区で健康教室を実施した。</li> </ul>
津和野町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病予防教室の開催。75gOGTT 検査の受診勧奨。糖尿病重症化予防プログラムの実施（訪問/電話勧奨）。</li> </ul>
吉賀町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病教室：2回実施</li> <li>・特定健診で糖尿病精密検査になった方へ受診勧奨（通知、電話）</li> <li>・医療機関より紹介を受けた方の個別栄養指導（9人）</li> </ul>
益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣については健康長寿しまね推進会議の活</li> </ul>

	<p>動を中心に取組を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・益田圏域の特定健診受診率（市町国保）は増加している。（R2年度速報値 益田市:51.5% 津和野町:50.4%、吉賀町:54.0%）</li> <li>・益田圏域版の糖尿病予防システム（空腹時血糖110以上125以下、HbA1c6.0以上6.4以下は、糖負荷試験の実施）をH21年度から実施している。</li> <li>・一般診療所から糖尿病専門医（内科医・眼科医・歯科医）への紹介基準を、糖尿病連携ファイルを通じて周知し、情報を毎年更新している。</li> </ul>
団体名	今後の計画等
益田鹿足歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病の医科歯科薬科連携のチラシの印刷・配布の継続。</li> </ul>
益鹿食生活改善推進連絡会	<p>《益田市》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染対策を講じ引き続き、行政、関係機関・団体と連携し地区活動を主軸としながら活動を充実させる。特に、女性特有のがん検診においては、市と協力し受診率向上へ向け支援する。</li> <li>・食改員自身が学習し、市民へ伝達する。</li> </ul> <p>《津和野町》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染対策をとりながら、継続。</li> </ul>
益田市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講座内容を検討し、糖尿病予防講座を継続する。</li> <li>・糖尿病重症化予防の取組を継続する。</li> <li>・保健所や糖尿病専門医等と相談し、糖尿病対策の体制づくりを行う。</li> </ul>
吉賀町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精密検査の受診率向上にむけた取り組み</li> <li>・生活習慣の改善に向けた取り組み</li> <li>・受診中断、未受診者への取り組み</li> </ul>
益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、健康長寿しまね推進事業を中心として啓発を行う。</li> <li>・各市町で、益田圏域糖尿病予防システムや健康教室を活用しての事業を継続し、特定保健指導対象外のハイリスク者のフォローに取り組む。</li> </ul>

## ⑦精神疾患

団体名	令和3年度の取組状況
益田市医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・益田圏域認知症ネットワーク会議や益田圏域認知症サポート医連絡会議への参加</li> </ul>
益田鹿足歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症になる前からの定期歯科受診を勧奨するためのチラシの印刷・配布。</li> </ul>
益田赤十字病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松ヶ丘病院との医療機能連携協定を締結</li> </ul>
松ヶ丘病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍ではあったが、益田圏域の精神科医療に影響が出ないように、感染対策に努めた。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神科急性期治療病棟のベット数を増やし、急性期治療を充実させ、早期治療、早期退院を目指した。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人内に、ひきこもり支援センターを立ち上げ、圏域のひきこもり拠点としてスタートした。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>（通称「いっぽ」）</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・依存症外来を充実させた。（ギャンブル・アルコール等）</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高次脳機能障害患者の受け入れ先として、精神科デイケアを充実させた。</li> </ul>
益田市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築においては、コア会議を開催し、頻回入退院者の地域定着に向けての聞き取り調査を実施している。また、継続的な取り組みである強度行動障害についての検討会にも参加し、関係機関と連携を図ることができた。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就業・生活支援センターエスポアと連携した障がい者就労相談「ワークWORK相談」を実施。精神保健福祉支援者研修会・精神保健福祉ボランティアの養成及びスキルアップ講座の開催。精神障がい者当事者会「紅くじやくの会」の開催。ゲートキーパー研修の開催。自死防止ネットワーク会議の開催。心の健康相談の実施。認知症講演会の開催。</li> </ul>
津和野町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひきこもり支援として SST 講座(月1回)の開始</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談事業や NW 事業の活用や関係機関と連携して在宅及び入院の個別ケースの検討、支援</li> </ul>
吉賀町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松ヶ丘病院通院バス「ひかり号」運行</li> </ul>
益田保健所	

- ・精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築や精神障がいの特性を理解し対応できる関係者を増やすため従事者研修会を開催している。今年度は、引きこもり地域支援拠点「いっぽ」について周知等を行った。
- ・関係機関の窓口、各種会議・研修会でストレスチェック表・相談機関一覧表を配布し周知を行った。
- ・自死予防週間や自死対策強化月間において、市町にケーブルテレビ放送を依頼したり、広報等やスーパーへの啓発を行った。
- ・自死予防週間において市町及び関係機関にストレスチェック表・相談機関一覧表を配布したり、各市町の広報でも啓発を行った。
- ・うつ病啓発用パンフレットを研修会等で配布し啓発を行った。
- ・圏域の認知症ネットワーク会議を年1回開催し、関係機関と認知症対策の取組状況、方向性を検討する場としているが、コロナ禍の影響により中止としたが、各機関の取組を把握し情報提供を行った。
- ・認知症サポート医連絡会、認知症支援懇話会（研修会）をコロナ禍の影響を鑑みオンラインで開催した。
- ・早期発見・早期相談につながるため、認知症チェックリストチラシの更新を行い、若年性認知症の相談窓口も含め啓発した。
- ・県立こころの医療センターの協力を得て、子どもの心の相談を実施。（今年度3回実施）
- ・子どもの心の相談窓口一覧を更新した。
- ・子どもの心の診療ネットワーク会議や従事者研修会を開催し、情報共有や資質の向上による連携体制づくりを検討している。今年度はコロナ禍の影響を考慮し、研修会と会議をオンラインで同日開催とした。
- ・圏域医師等を中央研修に派遣し、子どもの診療体制の充実に努めている。コロナ禍であるが、オンラインで中央研修へ派遣することができ、管内の関係者へ復命研修を行うことができた。
- ・お酒の困りごと相談を告知放送やケーブルテレビ、チラシで周知し、相談対応を行った。



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・断酒会やAA（アルコールリスク・アノニマス）への支援を行った。</li> <li>・圏域会議や研修会が開催され、地域生活支援や普及啓発等の取組が推進されており、参画している。</li> <li>・圏域支援拠点「相談支援事業所ほっと」と精神科デイケアを有する松ヶ丘病院を中心として、医療から福祉までの連続したケアが受けられる体制づくりが推進され、周知について支援を行った。</li> <li>・精神科救急医療体制益田圏域連絡調整会議を開催し、迅速かつ適切な医療の確保、コロナ禍における精神科救急医療体制、自死対策等について関係機関と協議を行った。</li> <li>・市町の自死ネットワーク会議や未遂者支援対策の会議へ参加し、自死や未遂者に対する支援の協議や情報交換を行った。</li> <li>・益田圏域自死総合対策連絡会を中心に、関係機関と連携して総合的な自死対策を推進している。</li> <li>・島根県ひきこもり支援センターである心と体の相談センター主催の家族教室が開催され、協力を行った。</li> </ul>
<b>団体名</b>	<b>今後の計画等</b>
益田鹿足歯科医師会 松ヶ丘病院  益田市  吉賀町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症になる前からの定期歯科受診を勧奨するためのチラシの印刷・配布を継続。</li> <li>・急性期治療を充実させ、地域移行・地域生活支援の拡大を図る。</li> <li>・訪問看護ステーションを立ち上げ、精神科訪問看護の更なる充実を図り、再入院を抑制する。</li> <li>・依存症外来の強化を図る。</li> <li>・認知症疾患医療センターの機能を強化し、質の高い認知症治療を推進していく。</li> <li>・聞き取り調査結果についてまとめ、結果から見える課題について検討を行う。</li> <li>・強度行動障害について、関係機関と連携し、今後、益田市で生活するための環境整備を行う。</li> <li>・コロナ前の事業の実施（心の講座、仲間の会の集いなど）</li> <li>・長期入院者の地域移行推進（松ヶ丘病院以外）の所も。</li> </ul>

益田保健所	<ul style="list-style-type: none"><li>・ こころの健康づくり(一次予防)</li><li>・ 地域や団体等から依頼が入るようになり、正しい知識の啓発や心の輪を広げ隊の活動が広がりつつある。さらなる啓発の推進をする。</li><li>・ 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの協議の場の波及。</li><li>・ 近年は、特にコロナ禍による心身の不調をきたさないよう、地域及び職域、ライフサイクル等に関連する関係機関や団体と連携をし、啓発を行う必要がある。</li><li>・ 認知症に関する正しい知識の普及啓発と市町の取組への後方支援をする。</li><li>・ 早期に相談でき、適切な医療や支援につながる体制づくり。</li><li>・ 告知放送等により相談につながった方があり、引き続き、周知や相談できる地域づくり</li><li>・ 山陰初のGA益田グループへの支援。</li><li>・ 個別のケースや会議等での顔の見える関係づくりの中から、総合病院と精神科救急指定医療機関との連携強化</li></ul>
-------	---

## ⑧ 救急医療

団体名	令和3年度の取組状況
益田市医師会 鹿足郡医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 益田市立休日応急診療所の協力を行った。</li> <li>・ 益田地区救急業務連絡協議会メンバーとして救急医療について取り組む、また、9月の救急の日及び救急医療週間の普及啓発の実施。</li> </ul>
益田赤十字病院 益田消防	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナによる運用変更を行いながら継続</li> </ul> <p>2. 搬送体制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 益田広域消防本部救急救命士資格取得状況 (R4.1.18 現在)</li> <li style="padding-left: 20px;">気管挿管認定救急救命士：11名</li> <li style="padding-left: 20px;">ビデオ硬性挿管用喉頭鏡気管挿管認定救急救命士：10名</li> <li style="padding-left: 20px;">救急救命士処置拡大2行為認定救急救命士：22名</li> <li style="padding-left: 20px;">薬剤投与登録（認定）救急救命士：26名</li> </ul>
益田市	<p>①救急救命士養成所へ1名を派遣し、有資格の新規職員2名を採用した。また、高規格救急車2台及び高度救命処置資器材を更新、新型コロナウイルス感染者を搬送時に使用する資器材を稼働する全高規格救急車に配備した。</p> <p>②新型コロナウイルス感染状況を考慮し、救急車適正利用の啓発活動内容を見直し、救急の日（9月9日）を中心に市内要所にポスターを配布した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 休日応急診療事業、無料相談電話により救急外来の負担軽減を図った。</li> <li>・ 「知って安心・受診の心得」を配付し、上手な医療機関のかかり方の周知啓発を行った。</li> <li>・ 「救急の日」に合わせリーフレットを配布し、救急車の適正利用などを呼びかけた。</li> </ul>
津和野町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 津和野共存病院は救急告示病院ではないため、益田赤十字病院等への搬送が基本となるが、患者の状態によっては診療を実施。つわの健康ダイヤル24事業による電話相談の実施。</li> </ul>
益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 休日救急の体制は、益田市では、H21年3月に整備された益田市休日応急診療事業において対応してい</li> </ul>

	<p>る。鹿足郡では、開業医の閉院、医師の高齢化、病院医師不足等により在宅当番医制を H31. 3 月に廃止。六日市病院と津和野共存病院が初期救急を担っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和 2 年 5 月より、益田赤十字病院では、救急車対応は 24 時間、ウォークインによる救急外来受診を 21 時までとした。</li> <li>・医療のかかり方の啓発活動をしている医療を守る会への支援を継続している。</li> </ul>
団体名	今後の計画等
益田消防	<p>2. 搬送体制</p> <p>①新規救命救急士の養成及び各資器材の更新を引き続き計画的に実施する。</p> <p>②新型コロナ感染状況を注視しながら、各商業施設等でのチラシ配りや広報誌、告知放送を活用した啓発活動を実施予定である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休日・夜間の救急外来の負担を軽減するための取組を継続して行う。</li> <li>・関係機関と協力して上手な医療機関のかかり方、救急車の適正利用などについて周知啓発を行う。</li> <li>・救急医療のかかり方については、引き続き医療を守る会等と連携し啓発を継続するが、令和 2~3 年度は新型コロナウイルス感染症の影響で守る会の活動がこれまでのようにできない状況であった。</li> <li>・新型コロナ感染状況を注視しながら、各商業施設等でのチラシ配りや広報誌、告知放送を活用した啓発活動を実施予定である。</li> </ul>
益田市	
益田保健所	

## ⑨ 災害医療

団体名	令和3年度の取組状況
益田市医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ B C P（たたき台）の策定</li> <li>・ 石見空港航空機事故消火救難総合訓練等を通じた外部訓練への参加（令和3年度は卓上訓練）</li> </ul> 益田市医師会員を4班に編成し災害時の体制を整えている。
鹿足郡医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住民の生命・健康を守ることを目的に、保健所と連携し、適切な対策の構築を検討した。</li> </ul>
益田鹿足歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害時における歯科支援チーム JDAT（Japan Dental Alliance Team）の編成について日本歯科医師会から島根県歯科医師会を通じて地区歯科医師会に依頼があり1チームを編成した。</li> </ul>
益田赤十字病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ DMAT、救護班、院内の災害対応訓練についてはコロナ禍であるため、規模を縮小して実施</li> </ul>
松ヶ丘病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ DPAT の先遣隊として、各講習会や実地訓練（机上訓練）に参加する。</li> </ul>
益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 益田地域災害医療対策会議を平成24年度からを毎年度開催し、災害時の連携や連絡体制整備の取り組み状況について確認している。</li> <li>・ 益田地域災害保健医療対策会議を R4.1.31 開催予定であったが、コロナ拡大のため中止となった。</li> <li>・ 災害医療拠点病院である益田赤十字病院に、災害医療コーディネーター2名、災害時小児周産期リエゾン1名の登録がある。</li> <li>・ 圏域の DMAT は、益田赤十字病院に1チーム設置がある。</li> <li>・ 益田圏域地域災害拠点病院：益田赤十字病院 災害協力病院：益田地域医療センター医師会病院 六日市病院</li> <li>・ R3.6月に実施された県内 EMIS 入力・衛星電話通信訓練に管内病院、保健所が参加。</li> </ul>

団体名	今後の計画等
益田鹿足歯科医師会 松ヶ丘病院  益田市  益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実質的な活動内容を検討したい。</li> <li>・ DPAT の先遣隊として、災害医療に積極的に関わる。</li> <li>・ B C P の策定</li> <li>・ 災害医療について現状の体制を維持する</li> <li>・ EMIS 入力、衛生電話通信訓練に参加する。</li> <li>・ 益田圏域難病対策地域協議会（R3. 12. 15）を通して、難病患者・家族の当事者、関係機関とともに災害時の備えについて共通認識を図ることができた。</li> </ul>

## ⑩ 地域医療

団体名	令和3年度 of 取組状況
益田市医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・益田市医師会では、「親父の背中プログラム」として、県外の地域医療に関心の高い医師を受け入れ、医師会病院・会員（診療所）にて研修を実施。</li> <li style="padding-left: 20px;">H30年度 医師2名受入れ。</li> <li style="padding-left: 20px;">R1年度 医師1名受入れ。</li> <li style="padding-left: 20px;">R2年度 医師1名受入れ。</li> <li>・医師不足解消のためのへき地医療研修プロジェクト「親父の背中プログラム」の実施</li> <li>・無医地区等への巡回診療所へ医師会員を派遣し無医地区の医療体制の維持</li> </ul>
鹿足郡医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まめネットの活用促進。</li> </ul>
益田鹿足歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタンダードプリコーション（標準的感染予防対策）に加えて新型コロナウイルス感染予防対策を強化し歯科診療体制の継続に努めた。</li> </ul>
益田赤十字病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松ヶ丘病院との医療機能連携協定を締結</li> </ul>
松ヶ丘病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・津和野町日原に開設していた、「かのあしあぼろ診療所」を3月末で廃院し、令和4年4月より、津和野共存病院 精神科・心療内科として、地域精神医療の継続を図った。</li> </ul>
益田市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・赴任医師歓迎事業を実施した。</li> <li>・「益田の医療を守る市民の会」とともにシンポジウムに参加したり、運営を支援したりした。</li> <li>・将来益田市の医療を担う志を持った学生に対し奨学金の貸し付けを行った。</li> <li>・中学生については、医療現場体験実習を医療機関、市、教育委員会と連携して実施予定だったが、市内のコロナ感染拡大を踏まえ中止とした。</li> <li>・地域医療教育推進事業は、今年度も全ての小中学校で実施した。各学校それぞれで内容を考え取り組んでもらっている。</li> </ul>
津和野町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・益田赤十字病院の後方支援病院として機能分担。医師の安定確保及び定着に向け、島根県、島根大学、しまね地域医療支援Cと定期的に意見交換等実施。医療</li> </ul>

<p>吉賀町</p> <p>益田保健所</p>	<p>従事者の確保に向け、看護学校等養成施設への訪問。町内2地区の無医地区認定を受け、津和野共存病院の地域医療拠点病院の申請を行った。日原診療所の移転及び診療体制の強化。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域医療を守るという観点から、六日市病院の存続に向けての経営改善計画作成への補助、計画作成会議への参加。また、例年同様に特別交付税を利用した第5次六日市病院支援計画を実施し、主として財政支援を行った。</li> <li>・R3.12.6 益田地域保健医療対策会議医療介護連携部会において、津和野共存病院から地域医療拠点病院の申請をされ、圏域合意を得た。</li> <li>・益田圏域では、益田地域医療センター医師会病院、益田赤十字病院、六日市病院が地域医療拠点病院である。また、今年度、津和野共存病院より地域医療拠点病院の申請があり、今後、指定認定予定である</li> <li>・地域医療について医学生に関心を持ってもらう機会とするため、春と秋の地域医療実習を管内医療機関と協力し受け入れている。</li> <li>・益田地域医療センター医師会病院では、R3.9月から益田市内の無医地区等6か所の巡回診療の取組を実施。</li> </ul>
<p><b>団体名</b></p>	<p><b>今後の計画等</b></p>
<p>益田市医師会</p> <p>益田鹿足歯科医師会</p> <p>益田市</p> <p>津和野町</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「親父の背中プログラム」の参加医師の募集</li> <li>・無医地区の医療体制の維持</li> <li>・歯科診療所内の新興感染症への対策強化に努めたい。へき地地域等での歯科医療体制の充実。</li> <li>・引き続き、中学生については医療現場体験実習を医療機関、市、教育委員会と連携して実施します。</li> <li>・今後も、地域医療をテーマとして地域医療教育推進事業を市内全ての小中学校で実施します。</li> <li>・医療従事者に益田市で働きたいと思ってもらえるよう、内容を検討しながら取組を継続する。</li> <li>・奨学金について周知するため高校と連携する。</li> <li>・無医地区に対する巡回診療の実施。在宅診療の強化。</li> </ul>



益田保健所	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域医療拠点病院を中心とした無医地区への巡回診療事業の支援を行う。</li><li>・ 地域枠の学生・医師と圏域医療機関や行政とのつながりを強化する。</li><li>・ 医師確保計画、外来医療計画に基づき、圏域関係機関と連携し取り組みを進める。 (管内医療行政関係者連絡会や益田地域病院長等連絡会の場を活用)</li></ul>
-------	---

## ⑪ 周産期医療

団体名	令和3年度の取組状況
益田赤十字病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 院内助産に取り組む。</li> <li>・ 益田赤十字病院に配置されている周産期ドクターカー、ドクターヘリにより搬送が行われている。</li> <li>・ 産婦人科医、小児科医ともに3名、常勤麻酔科医1名体制で、周産期医療に対応</li> </ul>
松ヶ丘病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 益田赤十字病院と、「ハイリスク妊産婦連携指導カンファレンス」を2ヶ月に1回開催し、精神疾患を有する妊婦が安心して出産でき、出産後もフォローできるように取り組んだ。</li> </ul>
益田市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 周産期医療を担う病院や医師に対し分娩件数に応じた補助を行った。</li> </ul>
津和野町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 妊産婦通院助成及び妊産婦通院サポート事業の実施。</li> </ul>
吉賀町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 妊産婦、乳児の健診助成。通院費助成</li> <li>・ 産前産後サポートや産後ケア実施</li> <li>・ 外国人対応(定期訪問や母国語の資料活用)</li> <li>・ 益田赤十字病院へ分娩補助</li> </ul>
益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 益田赤十字病院と津和野共存病院でセミオープンシステムが取られており、鹿足郡に住む妊婦が身近な医療機関で妊婦健診を受けられる体制が整備されている。</li> <li>・ 特定妊婦等、支援が必要なケースについては、市町の要対協が中心となり支援会議が開催されており、参加した。</li> <li>・ 益田赤十字病院が開催する地域周産期母子医療保健連絡会に、参画した。</li> <li>・ 島根県医師確保計画において圏域計画を策定。益田圏域は、産科医・小児科医が相対的医師少数区域である。</li> <li>・ 関係機関で情報を共有するための情報誌「すくすく」の見直しを行った。</li> <li>・ 医療的ケアが必要であったり、退院後も支援が必要な場合は病院や市町から保健所に情報提供があり、退</li> </ul>

	<p>院前若しくは退院直後から訪問等により支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別ケースの災害時対応マニュアルを更新している。</li> </ul>
団体名	今後の計画等
<p>益田市 吉賀町 益田保健所</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周産期医療維持のため引き続き支援を行う。</li> <li>・電子ツールの活用による事業周知と利用の促進</li> <li>・外国人妊産婦の支援</li> <li>・医師確保計画に基づき取組を推進する。</li> <li>・気になるケースのフォロー体制の構築</li> <li>・個別のケースを通じて、関係機関との連携強化。(災害時対応マニュアルの作成)</li> <li>・県外医療機関にかかっている児の連携のあり方</li> <li>・災害時の支援計画を個別に立てる必要がある (必要な児の把握)</li> </ul>

## ⑫ 小児救急を含む小児医療

団体名	令和3年度の実施状況
益田市医師会 益田赤十字病院  津和野町 吉賀町  益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種予防接種の実施</li> <li>・ 小児科医が2名となる期間もあったが、9月以降3名体制を維持</li> <li>・ つわの健康ダイヤル24事業の実施。</li> <li>・ 子どもと関わる人向けの小児救急対応研修を企画するも、コロナ感染症拡大の影響を受け中止</li> <li>・ 益田市では、H21年3月に整備された益田市休日応急診療事業で、鹿足郡ではH31年3月在宅当番医制を廃止し、津和野共存病院、六日市病院が対応している。</li> </ul>
団体名	今後の計画等
吉賀町 益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住民、関係者向けの研修の実施</li> <li>・ 今後も引き続き、市町や医療を守る市民の会等と連携し救急のかかり方や#8000事業等について啓発を継続する。</li> </ul>

### ⑬ 在宅医療

団体名	令和3年度の実施状況
益田市医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 圏域課題解決推進事業、医療連携推進コーディネーター配置事業に取り組み圏域内の在宅医療介護連携を推進した。</li> <li>・ 医療連携推進コーディネーター配置事業による「在宅医療に関する医師の意見交換会」を開催し救急対応の面で、消防本部、急性期病院、医師会の各立場から活発な議論を行った。</li> <li>・ 益田市在宅医療介護連携支援センターを中心に各種研修会を実施し地域や関係機関との連携を図った。</li> </ul>
益田鹿足歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 在宅歯科診療の普及啓発のために「歯の往診ほっとライン」0852-27-8020（島根県歯科医師会）の周知努めた。</li> </ul>
益田赤十字病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染症自宅療養について医師による健康観察を実施</li> </ul>
島根県訪問看護ステーション協会益田支部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訪問看護師や訪問看護に興味がある看護師、施設看護師を対象に研修会を開催した。</li> <li>・ 各訪問看護ステーションにおいて、急変や看取りの対応のために、24時間の連絡や対応ができる体制をとっている。</li> </ul>
益田市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 11月に人生会議普及啓発月間として、市民講座の開催や関係機関にポスターなどを掲示してもらい、市民への周知啓発を図った。</li> </ul>
津和野町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 在宅医療・介護連携推進事業を医療法人に委託。切れ目ない在宅医療・介護サービスが一体的に提供されるよう、地域の医療・介護関係者の協力を得て体制整備を図るなどの施策を実施。</li> </ul>
益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保健医療対策会議医療・介護連携部会益田地域病院長等連絡会議を中心に、地域医療構想に基づく圏域病床機能について検討を進めている。</li> <li>・ 慢性期療養が圏域内で完結できない理由の一つに医療的ケアを提供できる体制が不十分であることが考えられ、喀痰吸引等必要な患者の受け入れ体制について状況把握を今後実施。</li> </ul>

- ・益田圏域では、各市町在宅医療介護連携推進事業の下で、入退院時の情報共有のための仕組みづくりについて検討が進められている。また、市町レベルで解決が難しい課題（圏域内での療養を希望しながら圏域外で療養している患者への対応等）については、圏域内5病院の入退院連携室関係者と市町の担当で構成された実務者会議において検討している。
- ・吉賀町では、六日市病院の声かけにより、六日市病院とデイサービスのリハ職で、月に1回ケース検討を行い、サービス変更が必要な場合には、それぞれの利用者のケアマネに働きかけていくための在宅リハサービス検討会議を立ち上げた。
- ・津和野町・吉賀町は、医療介護総合確保基金市町村支援事業の「訪問看護支援事業」を中山間地における訪問看護師の運営面の補助として活用しているが、益田市も令和4年度より補助を開始する予定。
- ・保健医療対策会議 医療介護連携部会において、益田市医師会が実施した「施設における看取りの実態把握アンケート」の結果を参加者で共有し、益田圏域の施設での看取りの実績や加算算定状況について把握した。また、委員からは要介護度が低い方が圏域内で療養できないため、圏域外への人口流出に繋がっているという意見があげられた。
- ・医療的ケアが必要であったり、退院後も支援が必要な場合は医療機関や市町と支援会議を重ね、連携を取りながら支援体制づくりをしている。
- ・令和2年度より、益田市医師会は、休日夜間に開業医・施設医が不在の時に入院受け入れがしやすいように後方支援病院となり、現在68件の登録があり、令和3年度（4月～10月実績）は、延20人の利用があった。
- ・令和3年4月から施設の看取り代診医システムが本格的に稼働を始めた。
- ・各市町の地域支援事業の取組の一環として、ACPについての普及啓発の取組が進んできている。保健所では、益田市医師会と協力し、ケーブルビジョン向けACP

	<p>啓発番組を製作、放映した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・津和野町では、ACP 啓発の一環として、フィナンシャルプランナーによるセカンドライフプランニングについての講演会が開催された。</li> <li>・吉賀町では、昨年度津和野町で上映された在宅医療についての映画を、関係者向けに上映した。また、六日市病院内に設置されている ACP 推進チームの取り組みについて紹介する研修会の開催を予定している。</li> <li>・石西地域振興課、益田教育事務所、中山間地域研究センターと連絡会を定期開催し、生活支援体制整備事業関連の会議等に参画して共同提案をするなど、県所属機関内部で連携した上で、市町や関係者と関わっていく体制が整った。</li> </ul>
<b>団体名</b>	<b>今後の計画等</b>
<p>益田市医師会 益田鹿足歯科医師会  島根県訪問看護ステーション協会益田支部 益田保健所</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種補助事業を活用とした連携強化の取り組み</li> <li>・在宅歯科診療の普及啓発のために「歯の往診ほっとライン」0852-27-8020（島根県歯科医師会）の周知を継続。チラシの配布。</li> <li>・訪問看護師の人材育成や資質の向上に向けた研修を継続していく。</li> <li>・在宅医療介護連携推進事業担当者連絡会議により、各市町の好事例を圏域内で展開するためのきっかけを提供するとともに、益田圏域医療・介護連携部会における圏域全体の流れを現場レベルで共有する。</li> <li>・これまで作成してきた医療・介護の専門職間の情報共有ツールの活用状況を把握するとともに、より多くの関係者で共有できるよう啓発、改善を行う。まめネットなどの IoT を活用した情報共有の可能性も視野に入れ、既存の様式の活用状況を確認し、様式が実際の入退院の場面でより使いやすくなるように更新していく必要がある。</li> <li>・介護保険保険者及び介護事業所の理解とまめネットへの参画が必要。また、在宅ケア支援サービスの普及にあたっては、既存の介護記録システムや紙媒体の記録用紙との棲み分けを検討していく必要がある。</li> </ul>

- ・圏域面積が県内で最も広い当圏域において、訪問診療や訪問看護を受けることが困難な地域があり、住まい、補助等多方面から取り組みや支援が必要。
- ・施設看取り代診医システムについては、今年度稼働したもののまだ実績がなく、今後、このシステムを在宅に拡大することや在宅医紹介システムの導入も検討していく必要がある。
- ・ACP 普及啓発について、市町が主体となり、住民参加型の少人数でより丁寧な啓発も行われるようになった。引き続き住民啓発を推進するとともに、認知から実践にどう結びつけていくかを検討する必要がある。
- ・意志決定支援の具体例について、同種の事業所間で共有できる場を設ける等、実践に結びつけていくための支援が必要。
- ・「看取りの事例検討会」※基金事業「医療連携推進コーディネーター事業」（益田市医師会）を、コロナ禍でも継続的に開催できるよう、リモートでの開催も検討が必要。
- ・介護や医療だけではなく、その基盤となる住まいや生活支援を担当する部署も巻き込んで、分野横断的に地域課題の解決に向けた検討を重ねるというプロセスを大切にしていける必要がある。



## ⑭ 緩和ケア及び人生の最終段階における医療

団体名	令和3年度の実施状況
益田市医師会 益田鹿足歯科医師会 益田赤十字病院 津和野町 吉賀町 益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅医療介護連携推進事業により圏域の多職種研修会を開催し終末期についての講演や地域住民へのあんきな座談会を行いACPの普及啓発を行った。</li> <li>・「もしもの時のために」(ACP 歯科編)のチラシを作成中。</li> <li>・緩和ケア外来、緩和ケアチームが活動中</li> <li>・津和野町では、ACP 啓発の一環として、フィナンシャルプランナーによるセカンドライフプランニングについての講演会が開催された。</li> <li>・吉賀町では、昨年度津和野町で上映された在宅医療についての映画を、関係者向けに上映した。また、六日市病院内に設置されているACP 推進チームの取り組みについて紹介する研修会の開催を予定している。</li> <li>・益田赤十字病院の緩和ケアアドバイザー連絡会にWeb 会議で参加し、地域の取組みに関し情報発信を行った。【再掲】</li> <li>・緩和ケア事例検討会を R4. 2. 28 に開催し、医療機関と地域の支援者の連携した支援につながった。【再掲】</li> <li>・「在宅医療・緩和ケア資源情報」を作成・随時更新し、情報提供を実施。【再掲】</li> <li>・各市町の地域支援事業の取組の一環として、ACP についての普及啓発の取組が進んでいる。益田市では、昨年度に引き続き11月をACP 普及啓発月間と定め、益田市医師会作成の啓発パンフレットなどを利用しながら、住民への啓発を行った。保健所では、これにあわせて、益田市医師会と協力し、ケーブルビジョン向けACP 啓発番組を製作、放映した。</li> </ul>
団体名	今後の計画等
益田市医師会 益田鹿足歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅医療介護連携推進事業の継続</li> <li>・チラシを作成し印刷配布したい。</li> </ul>

益田保健所	<ul style="list-style-type: none"><li>・益田赤十字病院の緩和ケアアドバイザー連絡会への参画を通し、医療機関と地域での取組みの共有を継続、連携強化をはかる。【再掲】</li><li>・医療介護にかかる支援者が、本人や家族の意思決定を切れ目なく情報共有して支援できる取組みが必要。【再掲】</li><li>・医療介護にかかる支援者が、本人や家族の意思決定を切れ目なく情報共有して支援できる取組みが必要。</li><li>・住民意識の醸成、認知から実践に結び付けていくことの検討が必要。【再掲】</li><li>・「看取りの事例検討会」※基金事業「医療連携推進コーディネーター事業」（益田市医師会）を、コロナ禍でも継続的に開催できるよう、リモートでの開催も検討が必要。</li></ul>
-------	--

## ⑮ 医薬分業

団体名	令和3年度の実施状況
益田赤十字病院 益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 院外処方せん率 96.9%</li> <li>・ 管内の医薬分業率は、各圏域と比較して一番高く、健康サポート薬局は3件（全県で18件）の届出がある。</li> </ul> <p>患者が複数の病院や診療所からの処方箋に基づき調剤された医薬品の服薬指導を受けることができる「かかりつけ薬剤師・薬局」を持つてもらうために、薬局への立入の際や地域包括ケアにおける研修の場など様々な機会を通じ、助言を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「取扱処方せん数の届出」に基づき、薬局に配置すべき適正な薬剤師数の設置について指導を行った。</li> </ul>
団体名	今後の計画等
益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 引き続き、患者本位の為、薬剤師の質の向上に努める。</li> <li>・ 引き続き、適正な薬剤師数を設置してもらえよう、指導を継続していく。</li> </ul>

## ⑩ 医薬品等の安全確保

団体名	令和3年度の実施状況
益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 薬局、医薬品販売業の店舗等に対する指導として、医薬品等一斉監視指導の期間（7月～10月）を中心に新型コロナウイルス感染症の感染状況も踏まえて可能な範囲で立入検査を実施した。</li> <li>・ 医薬品一斉監視の機会を通じて病院、薬局の麻薬等の適正管理の周知を行った。</li> <li>・ いわゆる健康食品、医薬品等でないものであって効能効果を謳う製品を発見した場合は、ただちに指導を行うが、今年度は発見はなかった。</li> <li>・ 多くの方に目に触れて頂けるようポスターを掲示したり、ホームページを通じ普及啓発を行っている。</li> <li>・ 例年、薬剤師会益田支部と連携し、「医薬品適正使用講座」として講習会を行っているが、今年度は開催できなかった。</li> <li>・ 警察などの関係機関と連携し、新型コロナウイルス感染症の感染状況も踏まえて可能な範囲で学校教育における「薬物乱用防止教室」を実施している。</li> <li>・ 益田圏域の中学校から薬物乱用防止啓発用ポスターの応募があり、入賞した。</li> <li>・ 例年実施している「ダメ。ゼッタイ。」ヤング街頭キャンペーン活動は新型コロナウイルス感染症の感染状況も踏まえて実施しなかったが、ポスター掲示や募金箱の設置等の方法にて、「薬物乱用防止」に対する普及啓発を行った。</li> <li>・ 住民からの薬物に関する相談窓口について、出前講座を通じて周知している。</li> </ul> <p>新型コロナウイルス感染症の感染状況も踏まえて可能な範囲で医療法第25条第1項に基づく立入りや医薬品一斉監視の機会を通じて病院、薬局の麻薬等の適正管理の周知を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少子高齢化が進む中、献血可能人口はさらに減少することが予想されることから、献血者の確保を図</li> </ul>

	<p>るため、小学生や高校生等若年層を対象とし啓発事業を、島根県赤十字血液センターと連携して実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・献血バス巡回時には、場所の確保ならびに全職員への周知をおこない、必要な血液の確保に努めている。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の感染状況も踏まえて可能な範囲で、毒物・劇物営業者に対して監視指導をおこなった。</li> <li>・医療機関からの相談があった際には、迅速に「中毒情報データベース」及び「中毒110番（電話サービス）」への情報提供が出来るよう体制を構築している。</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>団体名</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>今後の計画等</b></p>
<p>益田保健所</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引続き、監視や周知啓発を行っていく。</li> <li>・当所が実施する薬物乱用防止教室は全て警察と連携し実施している。このことが益田モデルとして、他の圏域においても取り入れてもらえるよう、実施要領等を作成する。</li> <li>・引続き、麻薬の適正な取扱い・保管管理等について立入監視を行う。</li> <li>・引続き、血液の安定確保に向け、関係機関と連携していく。</li> </ul>

## ⑰ 臓器等移植

団体名	令和3年度の実施状況
津和野町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ しまねまごころバンクの臓器移植啓発の広報掲載。成人式において新成人へ臓器移植、ドナー登録のリーフレット配布。</li> <li>・ 骨髄バンクの登録受け付けを、保健所で毎月第1, 3火曜日の2回実施。</li> <li>・ 骨髄バンクの啓発活動を実施している。</li> </ul>
益田保健所	
団体名	今後の計画等
益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 骨髄バンクの登録受付と啓発活動の継続。</li> </ul>

## ⑱ 医療安全の推進

団体名	令和3年度の実施状況
益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療法の立入検査は計画的に実施し、医療の安全管理体制の確保に努めているが、新型コロナウイルス感染症への対応に伴う医療機関及び保健所の実情も踏まえ、立入検査については今年度も中止とした。</li> <li>・ 医療安全相談窓口を設置し、相談対応の実施。</li> </ul>
団体名	今後の計画等
益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療法の立入検査を計画的に実施する。</li> <li>・ 管内5病院は毎年、無床診療所・歯科診療所は5～8年に1回実施。新規開設した医療機関は次年度に実施する。</li> </ul>

## ⑱ 健康長寿しまねの推進

団体名	令和3年度の実施状況
益田鹿足歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歯と食部会、たばこ部会へ参画。健康寿命延伸に向けて会の「プラス1」として定期歯科受診の目標設定に努めた。</li> </ul>
島根県看護協会 益田支部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ R3. 10. 31 に開催された「健康ますだ市 21 フェスティバル」で「まちの保健室」を開設し、血圧測定の実施と健康手帳の配布を行った。</li> </ul>
益田地区栄養士会 益田市連合婦人会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活習慣病予防のレシピ提供。</li> <li>・ 「食から目指そう健康長寿」の講演を聞き、体に欠かせない栄養素をしっかりととり、動くこと、笑いありでおいしく食事ができていた。</li> </ul>
益田市社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ふれあいまちづくり事業（小地域福祉ネットワーク活動）の実施。</li> <li>・ ふれあい・いきいきサロン事業の実施。</li> <li>・ 美寿苑高齢者サロン「暖暖茶の間」の開設（美都）。</li> <li>・ もみじの里地域交流ホールでの「もみじサロン」（匹見）。</li> <li>・ 安心♡お買い物宅配サービス「匹見らくらく便」事業・「らくらくサロン」の開設（匹見）。</li> <li>・ 配食サービス事業の実施。（美都・匹見）</li> <li>・ 友愛メール事業の実施。（美都）</li> <li>・ 老人クラブ活動支援。</li> <li>・ 益田市総合福祉センター事業の実施。（老人・母子講座）</li> <li>・ 福祉バス運行事業の実施。</li> <li>・ 民生児童委員女性部による電話訪問。</li> <li>・ 法律相談・ふれあい福祉相談・老人母子相談・一般相談。</li> <li>・ フードバンク事業。</li> <li>・ ユニバーサルスポーツの普及。</li> </ul>
保険者協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 働き盛り世代における健診を通じた疾病の早期発見・重症化予防の取り組み</li> <li>・ 事業主と連携し従業員の健康維持・増進を図ることを目的に、健診実施率・保健指導実施率の向上への各</li> </ul>

益鹿食生活改善推  
進連絡会

種取組の他、重症化予防対策として、健診の結果、要治療となった方への医療機関への受診勧奨と、糖尿病性腎症患者に対して、医師と連携し保健指導を実施した。

《益田市》

- ・働き盛りが多い集まりを活用し、「+1 プラスワン」のチラシを配布した。
- ・市内スーパーと連携し、減塩のチラシ・、簡単にできる野菜レシピなどを配布し、働き盛りが健康に関心を持つよう普及啓発を行なった。
- ・各地区健康づくりの会と連携し、朝ごはんの大切さを講義、調理実習をとおし子ども達へ伝え食育の推進を行なった。
- ・食改員の育成教室を市と連携し実施し、食育を推進する人材育成に努めた。
- ・食改員自身が「しまね健康寿命延伸プロジェクト事業」について学習した。

《津和野町》再掲

- ・食生活改善のため、講習会・研修会の開催、健康増進のための実践活動の推進、地域での料理教室などを行っている。
- ・大人の料理教室～各地区年3回以上
- ・子どもの料理教室～各地区年1回以上
- ・地区住民との学習会（交流会）各地区1回以上
- ・家庭訪問によるみそ汁塩分調査
- ・介護予防教室

《吉賀町》

- ・子育て中の母親に健康づくりの話をし、特に減塩と野菜の摂取について話をした。ベジタブル蒸しパンなど手作りのおやつを試食。
- ・事業所の健康教室に出向き、減塩と野菜摂取についてPR。しょうゆスプレーの紹介を行う。
- ・デイサービスの職員に減塩と野菜摂取についてPR。
- ・お茶のみサロンをつくる。

住民代表  
(津和野町)  
益田市

- ・健康ますだ市 21 推進協議会の推進員へ健康長寿しま



津和野町	<p>ねの取組の情報提供を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康増進計画「健康つわの21」の推進に向け、津和野町健康で生きがいのある町づくり会議を中心とし、3つの部会と地区健康を守る会とが重点的な取組をローテーションしながら、健康教室等の開催。</li> </ul>
吉賀町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康づくり推進協議会、下部組織の3部会を単体で開催。コロナ感染拡大のため、主だった活動がほとんど未実施の中、生きがい運動部会では、健康高齢者表彰式を開催し33名が受賞。</li> </ul>
益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2次益田圏域健康長寿しまね推進計画に基づき、「生涯現役、健康長寿のまちづくり」を目指し、住民や関係機関・団体とともに、県民運動を展開している。</li> <li>・コロナ禍ではあったが総会及び活動推進交流会（表彰式に併せて）を開催し、島根県知事賞を受賞された「小川地区健康を守る会」をはじめとする、各賞受賞団体の表彰式を開催した。併せて、「親と子のよい歯のコンクール表彰式」も開催した。表彰式では各団体の活動について発表を行っていただき、情報共有や周知啓発を図った。</li> <li>・運動とこころの部会では、事業所と連携した働き盛り世代の運動習慣の普及として「+1（プラスワン）活動」と併せて「まめなくんの手ぬぐい体操」の普及を行った。</li> <li>・食と歯の部会では、コロナ禍で「まめなくんの健康キッチン」「まめなくんの食と歯の健康相談」が開催できなかつたため、野菜たっぷりうす味料理やよく噛む料理レシピを作成、配布した。</li> <li>・たばこと酒の部会では、スーパーやコンビニ等に対する受動喫煙防止のチラシ送付による啓発を行った。</li> <li>・しまね健康寿命延伸プロジェクト事業の周知を図った。</li> <li>・健康づくりの情報発信として、ケーブルテレビを活用した啓発を行った。</li> </ul>

団体名	今後の計画等
益田市医師会 益田鹿足歯科医師会 島根県看護協会 益田支部 益田市連合婦人会 益田地区栄養士会 益鹿食生活改善推進連絡会  保険者協議会 益田市  吉賀町 益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康長寿しまね推進会議への参加 6/16・12/8</li> <li>・益田市では小中学校の子どもの定期歯科受診率100%、成人期以降で65%。</li> <li>・市町の健康・福祉イベントが開催されれば、それに併せて「まちの保健室」を開設する。</li> <li>・「食から目指そう健康長寿」の取り組みを高齢者サロンでも取り組んでいく。</li> <li>・各ライフステージにおいて、朝食の大切さの啓発活動。</li> </ul> <p>《益田市》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染対策を講じ引き続き、行政、関係機関・団体と連携し地区活動を主軸としながら活動を充実させる。</li> <li>・食改員自身が学習し、市民へ伝達する。</li> </ul> <p>《津和野町》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染対策をとりながら、継続。</li> <li>・令和3年度の取組を継続</li> <li>・健康長寿しまねの取組を情報共有し、健康ますだ市21活動へ活かす。</li> <li>・推進協議会の書面開催。</li> <li>・働き盛り世代をターゲットとし、モデル事業所による「+1（プラスワン）活動」を実施。</li> <li>・しまね健康寿命延伸プロジェクトと連携強化による取組の推進。</li> </ul>

## ⑳ すこやか親子しまねの推進

団体名	令和3年度の実施状況
益田鹿足歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童虐待の早期発見と支援につながるよう、また歯科医療放棄が起こらないよう定期歯科受診勧奨のチラシを作成。</li> </ul>
益田赤十字病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 母子保健に関しては、ケース対応・連携について困難を感じており、益田市子ども家庭支援課と意見交換会を行った。</li> </ul>
益田市連合婦人会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域健康づくりの会で文化祭時、血圧測定、骨粗鬆症、握力測定をしているがコロナで中止。</li> </ul>
益鹿食生活改善推進連絡会	<p>《津和野町》再掲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食生活改善のため、講習会・研修会の開催、健康増進のための実践活動の推進、地域での料理教室などを行っている。</li> <li>・ 大人の料理教室～各地区年3回以上</li> <li>・ 子どもの料理教室～各地区年1回以上</li> <li>・ 地区住民との学習会（交流会）各地区1回以上</li> <li>・ 家庭訪問によるみそ汁塩分調査</li> <li>・ 介護予防教室</li> </ul> <p>《吉賀町》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校の保健集会に出向いて、朝食の大切さなどを児童と保護者に話した。</li> <li>・ 中学校で1食分の弁当作り体験教室の開催。</li> <li>・ 高校で朝食摂取についてのお話しと調理実習の開催。</li> </ul>
益田市社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ふれあい・子育てサロン事業の実施。</li> <li>・ 美都地域子育てサロンの開設。（美都）</li> <li>・ 子ども食堂の活動支援。</li> </ul>
益田市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子育て世代包括支援センターにおいて、関係機関と連携しながら、妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を目指し、母子保健・子育て支援事業に取り組んだ。</li> <li>・ 今年度から、公費負担による産婦健康診査を開始した。</li> </ul>
津和野町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 母子手帳交付時から関係づくりを大切に助産師や保健師と訪問や妊婦教室育児相談、健診など他関係機関</li> </ul>

<p>吉賀町</p> <p>益田保健所</p>	<p>と連携しながら支援体制を強化。要保護児童対策地域協議会、子ども家庭総合支援拠点等のネットワークを利用し、要保護、要支援家庭の支援を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 妊娠期から切れ目ない支援の実現に向けて、産前産後のサポートを実施</li> <li>・ 保育園児から高校生までに生活実態調査実施</li> <li>・ 「地域周産期母子医療保健連絡会」へ参画し医療と地域の母子保健事業との連携強化を行った。</li> <li>・ 周産期や医療的ケア児への支援、災害時の個別支援計画の作成等、個別のケース支援を通じて、関係機関との連携強化や体制づくりの検討を行った。</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>団体名</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>今後の計画等</b></p>
<p>益田鹿足歯科医師会</p> <p>益田市連合婦人会</p> <p>益鹿食生活改善推進連絡会</p> <p>益田市</p> <p>益田保健所</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 益田圏域の市町の幼児健診保護者・小中学校の保護者に向けて印刷・配布。</li> <li>・ 地域健康づくりの会で文化祭時、血压測定、骨粗鬆症、握力測定。</li> </ul> <p>《津和野町》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染対策をとりながら、継続。</li> </ul> <p>《吉賀町》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次年度も同様に計画</li> <li>・ 各事業の体系化をすすめ、関係機関相互の連携を強化して、適切な時期のきめ細やかな支援に取り組む。</li> <li>・ 「地域周産期母子保健連絡会」で関係機関との連携強化。</li> </ul> <p>個別ケースの支援を通じて多職種との連携強化。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 養育支援が必要な家庭や災害時の個別支援計画の策定の推進。</li> </ul>

## ②①高齢者の疾病予防・介護予防対策

団体名	令和3年度の実施状況
益田鹿足歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オーラルフレイルの早期発見に向けて啓発冊子「オーラルフレイルを予防しよう！」を作成し圏域市町に配布した。</li> </ul>
益田赤十字病院 益田地区栄養士会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・骨折リエゾンサービスの立ち上げ</li> <li>・県栄養ケアステーション委託の益田市後期高齢者歯科口腔健診後の在宅訪問（低栄養予防）。</li> </ul>
益鹿食生活改善推進連絡会	<p>《益田市》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館やサロンと連携し、高齢者が多い集まりを活用し、簡単で栄養のあるおやつやレシピの提供を行ない、フレイルやロコモティブシンドロームの予防を行なった。</li> <li>・簡単で栄養のあるおやつ作り教室を開催し学習した。</li> </ul> <p>《津和野町》再掲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食生活改善のため、講習会・研修会の開催、健康増進のための実践活動の推進、地域での料理教室などを行っている。</li> <li>・大人の料理教室～各地区年3回以上</li> <li>・子どもの料理教室～各地区年1回以上</li> <li>・地区住民との学習会（交流会）各地区1回以上</li> <li>・家庭訪問によるみそ汁塩分調査</li> <li>・介護予防教室</li> </ul> <p>《吉賀町》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シニアカフェを開催。フレイル予防としてたんぱく質やカルシウムについて話をし、手作りおやつやスープを試食した。</li> </ul>
益田市社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援センターの運営。（美都・匹見）</li> <li>・生活支援体制整備事業の実施。</li> </ul>
益田市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が集まる場（サロンや自治会活動、もっと・ずっと・元気に暮らそうツアー等）で、タブレットを活用したフレイル度チェックを実施。結果返しの際にフレイルに関するパンフレットを渡して説明した。</li> </ul>

<p>津和野町</p> <p>吉賀町</p> <p>益田保健所</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リハビリ専門職をはじめ、栄養士、歯科衛生士、薬剤師、保健師といった多職種が参加する地域ケア個別会議を開催した。</li> <li>・介護予防事業として転倒予防教室や食生活改善事業の実施支援をしている。</li> </ul> <p>また、認知症初期集中支援推進事業、認知症地域支援・ケア向上事業、認知症講演会を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一体的実施についての研修受講</li> <li>・評価のためのアンケート実施</li> <li>・益田圏域健康長寿しまね活動推進事業の中で、健康づくりと介護予防の総合的な推進を意識した取組として、ロコモティブシンドロームやフレイル予防等の啓発を行った。</li> <li>・しまね健康寿命延伸プロジェクト事業の中で、「+1プラスワン」の取組の周知を行った。</li> <li>・各職能団体が開催する食支援検討会へ参画予定であったが、コロナ禍で開催されていない。</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>団体名</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>今後の計画等</b></p>
<p>益田鹿足歯科医師会</p> <p>益田地区栄養士会 益鹿食生活改善推進連絡会</p> <p>益田市</p> <p>吉賀町 益田保健所</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町の集いの場でオーラルフレイルの予防のための普及啓発の拡充。</li> <li>・中山間地における食生活支援。</li> </ul> <p>《益田市》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染対策を講じ引き続き、行政、関係機関・団体と連携し地区活動を主軸としながら活動を充実させる。</li> <li>・食改員自身が学習し、市民へ伝達する。</li> </ul> <p>《津和野町》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染対策をとりながら、継続。</li> <li>・健康増進課等と連携し、フレイル予防・対策の充実を図る。</li> <li>・地域ケア個別会議の開催を継続する。</li> </ul> <p>吉賀町</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一体的実施に向けた検討</li> <li>・地域包括ケア担当者会と高齢者の健康づくり連絡会を一体的に開催し、関係機関と連携しながら健康づくりや介護予防の取組の推進等を支援して</li> </ul>

	<p>いく。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・各職能団体が開催する食支援検討会への参画及び開催支援</li></ul>
--	--

## ②難病等保健・医療・福祉対策

団体名	令和3年度の実施状況
益田市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 難病に関するサロンや専門相談、研修会開催等の情報を、広報やお知らせ放送等を利用し周知している。</li> </ul>
津和野町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 難病患者を含めた障がいに関する理解啓発の取り組みを行っている。</li> <li>・ 難病患者に関する災害時の個別支援マニュアルを関係機関と連携して作成し、情報共有している。</li> </ul>
吉賀町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 避難行動要支援者のうち、停電時において生命の危機にあたる方を抽出し、指定難病受給者においては保健所保健師と同行訪問の実施。広報等で難病相談及び難病専門相談の掲載。</li> </ul>
益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害時の対応について個別計画策定</li> <li>・ 停電時の訓練を対象宅で実施</li> <li>・ 益田圏域難病対策地域協議会を開催し、難病患者の医療、療養支援体制について関係機関と情報・課題を共有し、課題解決に向けての協議を進めている。(R3. 12. 15 開催)</li> <li>・ 難病患者・家族連絡会では4団体患者家族交流会を実施し、新型コロナウイルス感染予防に考慮しながら、参加者同士の交流の場をもった。4つの難病患者・家族会、難病ボランティア、リハビリテーションカレッジ島根の生徒の参加もあった。(R3. 10. 19 開催)</li> <li>・ 難病患者の災害時要支援者リストを作成し、災害時の備えについて個別支援計画を市町や関係者と連携し作成に努めている。</li> <li>・ 災害時支援は、個別支援における災害時の対応について力を入れて実施。</li> <li>・ 非常用電源確保事業では、市町村にも非常用電源が設置された。また、保健所所有の非常用電源を吉賀町へ貸出。</li> <li>・ 新規のレスパイト入院利用者があり、家族の希望に合わせて利用を調整した。</li> </ul>



団体名	今後の計画等
益田市  益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き理解啓発に関する取組みを行い、関係機関と連携して難病患者への適切なサービス等を提供できるよう努める。</li> <li>・難病患者の災害時要支援者については市町や関係機関と連携し個別支援計画の作成を進めていく。</li> <li>・難病患者・家族会の支援</li> </ul>

## ②③感染症保健・医療対策

団体名	令和3年度の実施状況
益田市医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナワクチン接種事業への参加、行政や関係機関との協業体制づくり</li> <li>・新型コロナウイルスワクチン接種準備部会を4回開催した。</li> <li>・診療・検査医療機関への登録延長（22医療機関）</li> <li>・個別接種医療機関への登録（33医療機関）</li> <li>・集団接種への参加（25医療機関 29名）</li> <li>・自宅療養者サポート医療機関への参加（16医療機関）</li> <li>・マスクやHPへの感染防止のための啓発活動を行った。</li> </ul>
益田赤十字病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症に対する入院治療、発熱外来、メディカルチェック、予防接種、健康観察などを実施</li> </ul>
益鹿食生活改善推進連絡会	<p>《吉賀町》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症予防対策をとって調理実習</li> <li>マニュアル作成</li> </ul>
住民代表 (津和野町)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナのため会議への参加等を控えた。</li> </ul>
益田市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定医療機関と連携し、各種予防接種を実施した。</li> <li>・接種対象者への個別通知や健康ガイドブックにて受診勧奨を行った。</li> <li>・感染症専門医師や看護師による新型コロナウイルスに関する講演会を開催し正しい知識の普及を図った。</li> <li>・新型コロナウイルス感染状況に応じ、お知らせ放送やホームページによる感染対策の周知を行った。</li> </ul>
津和野町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウイルス性肝炎陽性者に対するフォローアップ事業の実施及び肝炎医療コーディネーターの研修会受講。</li> </ul>
吉賀町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児、成人の定期接種は例年通り実施。</li> <li>・コロナ対応、コロナワクチンの実施</li> </ul>
益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月第1・3火曜日に匿名・無料で肝炎検査を実施。</li> <li>・毎月第1・3火曜日に匿名・無料でHIV検査を実施。</li> </ul>

	<p>新型コロナウイルス対応のため HIV 普及週間の臨時検査は実施していない。世界エイズデーにあわせ、臨時検査やケーブルテレビ・広報等を活用した普及・啓発を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策として、チラシの配布等を通じて予防対策の啓発を実施した。</li> </ul> <p>また、管内発生時の対応マニュアルの整備し、発生した際は当該マニュアルを基に患者対応や感染拡大防止対応に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症について、高齢者の感染防止のために高齢者福祉施設等への助言・指導を行った。</li> </ul>
団体名	今後の計画等
<p>益田市医師会 益田市 吉賀町 益田保健所</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き協力する。</li> <li>・保健所や医療機関と情報共有し、市民に向けて、地域の現状に応じた情報をタイムリーに発信する。</li> <li>・子宮頸がんワクチンの受診勧奨再開</li> <li>・肝炎検査、HIV 検査の継続。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症について、高齢者の感染防止のために高齢者福祉施設等へ助言・指導を行う。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対応は、日々状況や国の方針が変更されていくため、関係機関との連携を更に強化する。</li> </ul>

## ②④食品の安全確保対策

団体名	令和3年度の実施状況
益田地区栄養士会  益鹿食生活改善推進連絡会     益田市  益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ HACCP による衛生管理義務化、食品表示の研修会を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大にて中止となった。</li> <li>《益田市》</li> <li>・ 新型コロナウイルス感染症や食中毒予防の学習会を開催した。</li> <li>《津和野町》再掲</li> <li>・ 食生活改善のため、講習会・研修会の開催、健康増進のための実践活動の推進、地域での料理教室などを行っている。</li> <li>・ 大人の料理教室～各地区年3回以上</li> <li>・ 子どもの料理教室～各地区年1回以上</li> <li>・ 地区住民との学習会（交流会）各地区1回以上</li> <li>・ 家庭訪問によるみそ汁塩分調査</li> <li>・ 介護予防教室</li> <li>・ 食品衛生月間に食中毒予防について、広報に記事を掲載し啓発を行った。</li> <li>・ 今年度は食中毒の管内発生はなかったが、新型コロナウイルス感染症が発生したために、テイクアウトを実施する事業者が大きく増加したため、それら事業者に対してはチラシ等を配布し注意喚起を図った。</li> </ul>
団体名	今後の計画等
益田地区栄養士会 益鹿食生活改善推進連絡会   益田市  益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今年度、食品表示の研修会開催を計画している。</li> <li>《益田市》</li> <li>・ 引き続き、行政、関係機関・団体と連携し専門職の指導のもと学習する。</li> <li>《津和野町》</li> <li>・ 新型コロナウイルス感染対策をとりながら、継続。</li> <li>・ 様々な手法により食中毒防止についての啓発を継続する。</li> <li>・ テイクアウトに関係する食中毒の発生はなかったが、テイクアウトが定着してきた現状において、テイクアウトを実施している事業者に対しては食品が傷みやすくなる夏場等に向けて、更なる注意喚起が必要である。</li> </ul>

## ②健康危機管理体制の構築

団体名	令和3年度の実施状況
住民代表（益田市）  津和野町 吉賀町  益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民としては、緊急放送などを通して聴くだけに終わっている。</li> <li>・ 必要に応じて感染症対策本部会議を開催。</li> <li>・ 要支援者の個別計画策定</li> <li>・ 社協、よしかの里と災害時の連絡会議開催</li> <li>・ 「島根県新型インフルエンザ等対策行動計画」、並びに「島根県新型インフルエンザ等対応マニュアル」に基づき、「益田保健所新型インフルエンザ対応マニュアル」を整備。</li> <li>・ 第二種感染症指定医療機関である益田赤十字病院をはじめ、各市町の入院協力医療機関と連携を図る。</li> </ul>
団体名	今後の計画等
住民代表 （益田市）  吉賀町 益田保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 期待することとして、緊急時の住民避難や避難所での感染防止対応等について、知識・技能を有する行政職員の配置と有能な民間人の登録化をすすめること。待ちの構えではなく、町の体制の構築が必須。</li> <li>・ 要支援者名簿の更新</li> <li>・ 新型コロナウイルス感染症の発生に対し、益田赤十字病院、医師会等医療機関、消防や各市町等と連携して対応にあたることのできた。</li> <li>・ 県内の各圏域の中で一番対応エリアが広く、検査実施機関は松江市にあるため、検体搬送に時間がかかり、初動が遅れることがあるため、西部における検査体制の強化が必要である。</li> </ul>

## ②⑥保健医療従事者の確保及び医療・保健・福祉情報システム

### ムの構築

団体名	令和3年度の実施状況
住民代表 (津和野町) 益田市  津和野町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者さんさんサービス会場で保健師に対応してもらおう。</li> <li>・奨学金貸与医師と面談を行った。</li> <li>・地域医療教育推進事業、石見高等看護学院との連携など、学童期から地域医療に関心を持ってもらうための取組を行った。</li> <li>・医療法人と連携して病院や看護学校、技師養成施設を訪問し、町立病院をPRする。</li> </ul>
団体名	今後の計画等
益田の医療を守る 市民の会  益田地区栄養士会 益田市  津和野町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療従事者の皆さんが健やかで気持ちよく過ごせるような環境づくり。</li> <li>・若者たちに医療に関する情報提供をすることにより、医療への関心を高め、進学支援に資する。 ⇒パンフレット、会報の作成、研修会の開催等に取り組む。</li> <li>・市町の栄養士業務の支援。</li> <li>・今後はオンラインなども検討し遠方にいる医師とも面談を行う。</li> <li>・将来医療従事者を目指す子どもを増やすための取組を継続する。</li> <li>・今後、介護職（資格職）養成施設の訪問を予定。</li> </ul>